

浜岡原子力発電所における消防署との合同訓練の実施について

平成 21 年 10 月 30 日

当社は、平成21年10月29日に、浜岡原子力発電所において、牧之原御前崎消防署と合同で、火災対応訓練を実施しました。

本訓練は、当社消火要員の技能向上および防災意識の高揚を図るとともに、牧之原御前崎消防署との連携が有効に機能していることを確認するために、平成9年度から実施しているものです。

また、今回の訓練は、総務省消防庁の「原子力施設における現場指揮本部の設置・運営等に関する検討会」(※)における検討の一環として検証訓練を兼ねて実施しました。

※ 「原子力施設における現場指揮本部の設置・運営等に関する検討会」については、総務省消防庁のホームページ(<http://www.fdma.go.jp>)をご参照下さい。

訓練の概要

1. 日時
平成21年10月29日(木) 10:00～16:30
2. 場所
浜岡原子力発電所構内
3. 訓練概要
2号機タービン建屋1階(放射線管理区域内)において、火災および負傷者が発生したという想定で、消防署と合同で実動訓練を実施しました。
さらに、机上において模擬通報等、消防署との連携を含めた火災対応の手順を確認する訓練を実施しました。

訓練の様子



以上